表１　建築学専攻・京都工芸繊維大学・チェンマイ大学国際連携建築学専攻
教員 一覧

2026.6.22時点

修了方法	分野／研究室名	教員名	最大定員の目安
課題型	建築設計研究室	角田 暁治	6
課題型	建築設計研究室	武井 誠 ＋ 某	4＋4
課題型	建築設計研究室	西澤 徹夫	4
課題型	建築デザイン研究室	木下 昌大	6
課題型	建築設計研究室	中村 潔	3
課題型／論文型	都市地域居住空間計画学研究室	魚谷 繁礼	4
課題型／論文型	建築論研究室	朽木　順綱	6
課題型／論文型 論文型	建築メディア論研究室	山崎 泰寛	4
課題型／論文型 論文型	近代建築史・近代建築保存再生学研究室	三宅 拓也	4
論文型	建築構造研究室	金尾 伊織	4
論文型	建築構法イノベーション研究室	Ng Ming Shan	4
論文型	建築・まちづくり計画研究室	阪田 弘一	4
論文型	日本建築史・都市建築遺産論研究室	清水 重敦	4
論文型	建築計画・地域施設計画研究室	高木 真人	4
論文型	建築構造研究室	満田 衛資	4
論文型	都市史研究室	大田 省一	4
論文型	近代建築史・近代建築保存再生学研究室	笠原 一人	4
論文型	建築構造研究室	小島 紘太郎	4
論文型	近代建築史・近代建築保存再生学研究室	中山 利恵	4
論文型	日本建築史・都市建築遺産論研究室	Martinez Alejandro	4
論文型	建築構造研究室	村本 真	4
論文型	建築環境設備研究室	菅 健太郎	4
論文型	コンピュテーショナルデザイン研究室	木内 俊克	4
論文型	建築計画・都市史研究室	岩本 一将	2
論文型	建築環境設備研究室	金 ジョンミン	2
論文型	日本建築史・都市史	HELFENBERGER Fabienne	2
論文型	日本建築史・都市建築遺産論研究室	松田 剛佐	2

※上記の最大定員の目安は全ての入試種別（推薦・一般・社会人・外国人留学生）を含めた人数である。

*1　表1を参考の上、指導教員を入力してください。「特定課題型コース」の希望者が希望できる教員は「課題型または課題型/論文型」教員のみです。「論文型コース」の希望者が希望できる教員は「論文型または課題型/論文型」教員のみです。「特定課題型」教員と「論文型」教員を混在させて希望した場合は、受理できませんので注意してください。

*2　建築学専攻希望者は、指導教員を第８希望まで記すことができます。特定課題型を選択した場合は、可能な限り第８希望まで記入してください。

*3　第1希望の研究室に配属されなかった場合は、第2希望以下の研究室に配属される可能性があります。申告した希望研究室に配属されない場合は、定員に余裕がある研究室に配属されることになります。

【注】配属は合格者を対象に希望順位を優先します。第 1 希望を優先に成績順に配属し、第 1 希望に配属されない合格者を対象に、第 2 希望を優先に成績順に配属します。第 3 希望以下も同様の手順で配属します。

*4　原則、合格後、「特定課題型」、「論文型」の変更はできません。

*5 京都工芸繊維大学・チェンマイ国際連携建築学専攻希望者は、事前に国際連携建築学専攻長からプログラム内容や修了要件などについての説明を必ず受けてください。